

★★★令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金(実施状況・効果検証)

実施計画No	補助・単独	交付対象事業の名称【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費	国庫補助額	交付金充当額	事業実績	効果検証
1	単	緊急対応型雇用創出事業【秘書人事課】	① 新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等及び離職や内定取り消しにあった者等の支援 ② 新型コロナウイルス感染症対応のための体制拡充等及び離職や内定取り消しにあった者等の一時的な雇用に必要な経費 ③ 市役所	R3.4	R4.3	8,459,861	-	8,400,000	会計年度任用職員人件費5名分 ・会計年度任用職員報酬 ・会計年度任用職員費用弁償 ・会計年度任用職員期末手当 ・会計年度任用職員社会保険料	新型コロナウイルスの影響をうけた求職者の雇用を創出し、雇用の維持・確保を図った。
2	単	ウイズコロナ対応地域課題解決事業【秘書人事課】	① ウイズコロナ時代の地域課題の解決に向け、新たな手法で課題解決にチャレンジするNPO等の団体を支援する。 ② イ 助成事業の選考等に係る委員報償費 ロ 各団体の取り組みを支援するための交付金を支給 ③ 市内各種団体	R3.11	R4.3	7,255,476	-	7,200,000	ウイズコロナ対応地域課題解決事業交付金 交付団体8団体 審査委員報償費2名分	新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、活動の休止や停滞を余儀なくされていた団体が、デジタルを活用した新しい手法による地域活性化のため、プラットフォーム作りや営農指導、観光・文化・スポーツ活動等の継続を図るとともに、本市のデジタル化の推進や関係人口の創出・子育て環境の充実を図った。
3	単	マイナンバー普及×地産地消推進事業【市民課】	① 令和3年6月からの5か月間を「マイナンバー普及強化月間」と位置づけ、マイナンバーカードの既取得者と強化月間中の取得者に市内産直市の割引券を進呈し、行政デジタル化の基盤となるマイナンバーカードの普及と地産地消を促進することで、行政手続き等の非対面化の推進による感染症予防と新型コロナウイルス感染症の影響を受けた農家や産直市を支援する。 ② イ 産直市割引助成負担金 ロ マイナンバーカード取得者抽出システム改修業務委託料 ハ 割引券封入作業委託料 ニ 事務費(リーフレット・割引券印刷、郵送料等) ③ マイナンバーカード取得者、市内産直市	R3.4	R4.1	8,713,255	-	8,700,000	産直市割引券等作製業務 郵便料 各新聞社折込チラシ作成業務 マイナンバーカード取得者抽出システム改修業務委託 産直市負担金	新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた、市内産直市に対する支援策として、マイナンバーカード取得者に対し、市内産直市で使用できる割引券を発行する事で、産直市の活性化を図り、地産地消の推進とともに、マイナンバーカード交付率向上につなげる事ができた。
4	単	庁舎等衛生管理事業【総務課】	① 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、庁舎内の衛生環境の維持・管理のための衛生用品を購入する。 ② 庁舎等に配備する除菌用アルコール、ペーパータオル等の購入費 ③ 市役所庁舎	R3.4	R4.3	1,113,324	-	1,100,000	・手指消毒用アルコール 2缶(4ℓ入) 45缶(17ℓ入) ・ペーパータオル 290箱(30パック) 5箱(38パック) ・アルコールディスペンサー 5台	市役所庁舎における手指消毒等の感染対策を行い、来庁者及び職員の感染予防が図られた。
5	単	市役所オンライン会議環境整備事業【DX推進課】	① 関係者との打合せや国・県との会議を、「新しい生活様式」としてオンライン形式で行える環境を整備 ② 市役所でオンライン会議を円滑に行うための環境整備に要する経費に充当 ③ 市役所庁舎	R3.5	R4.3	2,138,730	-	2,077,000	オンライン会議システム関連機器購入費	令和3年度で計141回(月平均11回)のWeb会議を利用し、コロナ禍で出張できない場合でも遠隔で会議を開催もしくは招待を受け、事務事業の効率化を図った。

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費	国庫補助額	交付金充当額	事業実績	効果検証
6	単	プレミアム付き商品券発行事業【企業応援課】	① 新型コロナウイルス感染症の影響により冷え込んだ個人消費を回復させるため、購入額にプレミアム分を上乗せした商品券を発行し、地域経済再生のきっかけを創出 ② イ 1万3千円分の商品券を1万円で販売(1世帯につき4セットまで)し、その差額(プレミアム分) ロ 高校生以下の子ども1人につき2セット支給する、1万3千円分の商品券 ハ 商品券発行に関するシステム改修 ニ 事務費(商品券の印刷、販売、引換券郵送等) ③ 市民 28,155人(R3.4.1現在)	R3.4	R4.1	438,562,514	-	193,800,000	プレミアム付き商品券事業負担金 ・13,000円分の商品券を10,000円で販売 ・高校生以下の子ども1人につき、同商品券を2セット支給 郵便料 商品券発行等運営業務委託 システム改修業務委託 【控除財源】商品券販売収入 24,454セット分 【控除財源】指定寄付金	新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済再生の一助になったとともに、子育て世帯への生活支援にもつながった。
7	単	業態転換等支援事業【企業応援課】	① 感染拡大の影響を受け、業種・職種の転換や新たな分野の事業を展開する小規模事業者等に対する支援 ② イ 業態転換等支援補助金 ロ 審査委員報償金 ハ 支援業務(セミナー開催、相談対応等)委託料 ③ 市内事業者	R3.6	R4.3	4,950,000	-	4,900,000	業態転換等支援事業補助金 業態転換等支援業務委託	新型コロナウイルス感染拡大を契機に、業種・職種の転換や新たな分野の事業を展開する地元事業者の支援につながった。
8	補	地方創生テレワーク推進交付金【観光交流課・企業応援課】	① サテライトオフィス・テレワーク拠点を整備し、サテライトオフィスやテレワーク事業者の誘致を推進 ② イ サテライトオフィス・テレワーク拠点整備(設計監理、工事費、備品購入費) ロ サテライトオフィス等誘致支援業務等委託 ハ サテライトオフィス等進出支援金 ニ 事務費等 ③ サテライトオフィス・テレワーク施設、サテライトオフィス進出企業等	R3.5	R4.3	110,217,614	51,786,957	34,000,000	美馬市地域交流センター「ミライズ」サテライトオフィス施設改修事業 サテライトオフィス誘致支援業務委託 サテライトオフィス誘致候補企業ビジネスマッチング推進業務委託 都市部企業研修・合宿誘致業務委託 テレワーク移住・起業促進業務委託 サテライトオフィス進出支援金	市の複合施設の空きスペースにテレワーク促進施設を整備し、それに併せて、テレワークやサテライトオフィス誘致を促進するソフト事業を展開した。その結果、都市部企業とのマッチングや整備したテレワーク促進施設に2社のサテライトオフィス進出が決定した。 また、テレワーカーの誘致を促進するため、オンライン説明会やお試しテレワークの受入を行い、美馬市をPRすることができた。
9	単	地方創生テレワーク推進事業【観光交流課】	① サテライトオフィス利用者やテレワーク移住者を支援 ② イ サテライトオフィスを利用した、又はテレワークにより市に移住した都市部在住者に対する旅費、宿泊費等の助成 ロ テレワークにより市に移住した都市部在住者に対する引越費用、家賃等の助成 ③ サテライトオフィス利用者、テレワーク移住者	R3.8	R4.3	643,800	-	600,000	テレワーク促進支援事業助成金	都市部からのテレワーカーを対象にテレワーク実施の際の経費を助成し、都市部在住者のテレワーカーを誘致した。新型コロナウイルス感染症の拡大もあり、移動制限のあった時期もあるが、計33名の利用があり、新たな地方での働き方を体験してもらうことができた。
10	単	穴吹駅公衆トイレ整備事業【観光交流課】	① 市観光情報発信センターを設置するなど市の玄関口としての役割を果たすとともに、公共交通の拠点であるJR穴吹駅に隣接するトイレは、和式の汲み取り式で衛生管理が十分ではないことから、感染症の蔓延予防と衛生的な手洗い環境の提供による観光客の受け入れ拡大を図るため水洗式トイレに転換する。 ② イ 設計・施工監理費 ロ 工事請負費 ③ JR穴吹駅	R3.5	R4.2	19,968,630	-	19,900,000	穴吹駅公衆トイレ整備工事設計業務委託 穴吹駅公衆トイレ整備工事監理業務委託 穴吹駅公衆トイレ整備工事請負費	積年の課題であった、鉄道の観光玄関口である、穴吹駅公衆トイレを改築。 薄暗く、悪臭、くみ取り式の劣悪なトイレから、清潔、水洗式、老若男女どなたでも快適に使用できるトイレとなった。 また、衛生面・換気はもとより、手洗いは非接触の自動水栓を設置、新型コロナ感染症対策を1番に考えたトイレとなり、利用者は防犯面も含め、安全安心に使用できている

実施計画No	補助・単独	交付対象事業の名称【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費	国庫補助額	交付金充当額	事業実績	効果検証
11	補	疾病予防対策事業費等補助金【保険健康課】	(新型コロナウイルス感染症の流行下における一定の高齢者等への検査助成事業) ① 65歳以上の高齢者又は基礎疾患を有する者が本人の希望により新型コロナウイルスの検査(PCR検査または抗原定量検査)を行う場合、2万円を上限にその費用の一部を助成する。 ② 検査費用助成金 ③ 市民	R3.7	R4.3	194,100	96,000	90,000	新型コロナウイルス感染症検査費用助成金	新型コロナウイルス感染症の重症化の恐れのある高齢者や基礎疾患を有する方に対し、PCR検査等の費用を助成し(上限2万円)、感染への懸念の解消を図り、無症状の感染者からの感染防止を行った。
12	単	新型コロナウイルス検査助成事業【保険健康課】	① 65歳未満で、感染拡大防止のため社会経済活動の観点から検査を受けることが適当と認められる者が新型コロナウイルスの検査(PCR検査または抗原定量検査)を行う場合、2万円を上限にその費用の一部を助成する。 ② 検査費用助成金 ③ 市民	R3.7	R4.3	888,400	-	800,000	新型コロナウイルス感染症検査費用助成金	市民のPCR検査等の費用を助成(上限2万円)することにより、感染不安を解消し、安心して社会経済活動を行ったり無症状者からの感染防止を図り、感染防止と社会経済活動の両立に繋げた。
13	単	新型コロナウイルスワクチン接種協力金交付事業【保険健康課】	① 日常診療を継続しつつ資材や人材を投入してワクチン接種体制を整え、市民への安全かつ円滑な接種を進める医療機関を支援するため、新型コロナウイルスワクチン接種協力金を交付する。 ② ・サテライト型接種施設 ・基本型接種施設 ・市が設置する集団接種会場に医師を派遣する医療機関 ・通常の診療時間外に自院において集団接種を行う医療機関 ③ 市内医療機関	R3.8	R4.3	13,200,000	-	13,200,000	新型コロナウイルスワクチン接種協力金	新型コロナウイルスワクチン接種協力金を交付し、市民の新型コロナウイルスワクチン接種に必要な資材や人材の整備を支援し、市内の医療機関が日常診療を継続しながら、円滑かつ安全な接種事業が行える体制を整えた。
15	単	新型コロナウイルスワクチン接種者輸送支援事業【保険健康課】	① 新型コロナウイルスワクチン接種を希望し、医療機関への交通手段がない方について、一人片道300円で利用できる乗合タクシーを運行する。 ② タクシー運行委託料 ③ 市民	R3.5	R4.3	4,508,220	-	4,200,000	新型コロナウイルスワクチン接種者送迎業務委託 【控除財源】乗合タクシー利用料(@300)	交通手段の無い市民に対し、業務委託により片道300円で、乗り合いタクシーを提供し、重症化が懸念される高齢者等へ円滑に新型コロナウイルスワクチン接種が実施できた。
16	単	企業応援給付金事業【企業応援課】	① 新型コロナウイルス感染症の影響により売上高が減少した市内事業者の事業継続を支援する。 ② イ 令和3年1月から9月までの間の連続する3か月の売上高が、前年または前々年の同じ期間と比較して20%以上減少した事業者に対し最大10万円を助成 ロ 制度周知のための経費(チラシ作成等) ③ 市内事業者	R3.10	R3.11	34,764,924	-	34,373,000	企業応援給付金(第3号)広告新聞折込作業委託 企業応援給付金(第3号)ダイレクトメール作成業務委託 企業応援給付金345件	新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、厳しい経営状況が続く地元事業者の、事業継続の一助となった。

実施計画No.	補助・単独	交付対象事業の名称【担当課】	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業始期	事業終期	総事業費	国庫補助額	交付金充当額	事業実績	効果検証
17	単	ICT活用家庭学習支援事業【教育総務課】	① イ GIGAスクール構想の下で整備したタブレット端末を活用した学習が家庭においても継続できるよう、持ち帰り用の電源アダプターを整備する。 ロ 新型コロナウイルス感染拡大下においても学びが継続できるよう、既存のタブレット端末を教員用として活用するための設定変更を行い、オンライン学習環境の整備を図る。 ② イ タブレット端末用充電アダプタ購入費（小学校） （中学校） ロ 教員用タブレット端末設定委託料 ③ 市内小中学校児童・生徒	R3.10	R4.3	5,279,318	-	5,200,000	タブレット端末用充電アダプタ購入費（小学校） タブレット端末用充電アダプタ購入費（中学校） 教員用タブレット端末設定変更作業委託	イ 学校に設置された充電ボックス内に接続された充電アダプタとは別に持ち帰り用の充電アダプタを児童生徒に配布することによって、新型コロナウイルス感染症の拡大による突発的な臨時休校・自宅待機等の際にも子ども達の学びの機会を継続して確保することができた。 ロ これまでのGIGAスクール関連事業によって児童生徒のICT教育環境は充実したものの、教職員側の整備が不十分であったため、既存の端末等の設定を変更することによってオンライン学習授業体制を強化することができた。
18	単	議会Wi-Fi環境整備事業【議会事務局】	① 新型コロナウイルス感染拡大下であっても、タブレットを活用した市民や関係団体との意見交換、調査研究が積極的に実施できるよう、市議会議場フロアのWi-Fi環境を整備する。 ② 議会フロアWi-Fi環境整備委託料 ③ 市民、市議会議員	R3.10	R3.10	770,000	-	770,000	議会フロアWi-Fi環境整備	一箇所に集まるのではなく、市民と議員が各箇所に分かれてオンラインで意見交換会を実施した。これによって、コロナ感染リスクを低減することが出来た。
19	単	観光シティプロモーションPR事業【観光交流課】	① アfterコロナにおける市内観光入り込み客及び宿泊・飲食における売り上げ増に向け、企業版ふるさと納税を活用したロケツーリズムの造成を軸とした「儲かる観光」の推進を図るためのPR活動に取り組む。 ② ロケツーリズム及び企業版ふるさと納税のPRに係る経費 ③ 市、市内飲食・宿泊事業者等	R3.10	R4.3	5,999,400	-	5,900,000	観光プロモーションプロジェクトPR業務委託	観光プロモーションプロジェクト推進事業における専用のホームページを制作し、テレビ、ラジオ、Web記事、SNSを活用した情報発信を行った。これにより、美馬市の認知向上を図るとともに、本事業の情報を効果的に発信することができた。
20	単	避難所感染防止対策循環型シャワー等購入事業【危機管理課】	① 災害時等の避難所における衛生環境の保全と感染症対策として、循環型屋外シャワーキットや循環型ポータブル手洗いスタンド等を整備する。 ② ・循環型屋外シャワーキット ・循環型ポータブル手洗いスタンド ・非常用発電機（シャワー用） ・非常用ポータブル蓄電池（手洗いスタンド用） ③ 市民	R3.10	R4.1	9,073,680	-	8,400,000	避難所感染防止対策循環型屋外シャワー等購入費 ・水循環型ポータブル手洗いスタンド1台 ・WOTA BOX屋外シャワーキット1式 避難所感染防止対策循環型屋外シャワー等電源購入費 ・インバーター式発電機1台 ・蓄電池1台	大規模災害発生による避難所開設時の衛生環境の保持及び感染症対策が可能な機器を整備したことにより、避難者が安全で安心して避難所生活を送れるよう避難所の質の向上が図られた。
21	単	消防・救急搬送体制安全確保事業【消防本部】	① 消防庁舎及び救急搬送時における感染防止対策 ② イ 消防庁舎における消耗品（消毒液等） ロ 救急隊員の感染防止のための資材購入費 ・手指消毒剤、防護衣等 ③ 市消防本部消防署	R4.1	R4.3	985,028	-	900,000	手指消毒液34本（0.2% 1L） ハンドタオル24箱（200組×30袋入） 感染防止衣（上衣・ズボン）各300着 感染防止衣（カバーオール型）50着 呼吸回路用フィルター20個	消防庁舎内における感染対策消耗品の購入、また、救急隊員の感染防止対策資器材を整備したことにより、消防職員及び来庁者の感染防止と、徹底した感染防止対策の上で救急業務を維持することができた。
22	単	子育て世帯等臨時特別給付事業（所得制限該当世帯分）【子どもすこやか課】	① 所得制限に該当するため「子育て世帯への臨時特別給付金」を受給できない子育て世帯に、子ども1人当たり10万円を支給することで、より幅広く子育て世帯への支援を行う。 ② 対象となる子ども数100人 ③ 所得制限に該当し「子育て世帯への臨時特別給付金」の支給対象外となった子育て世帯	R4.3	R4.5	8,700,000	-	8,000,000	子育て世帯への臨時特別給付金 50世帯87人	新型コロナウイルス感染症が長期化する中、その影響を強く受ける子育て世帯に対し、速やかに生活・暮らしの支援を行い、負担の軽減を図ることができた。